

		チェック項目	いもむしみのわ現状	適切	不適切	わからない	未記入
環境・体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか (設備基準：遊戯室 1.65 m ² /人)	2 階建ての 2 階部分 2 部屋 (1 階：生活介護)	13		1	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか (人員基準：児童発達支援管理責任者 1 人以上、障害児 5 人に児童指導員又は保育士資格保持者を 1 人以上)	1 日平均子ども 7.4 名 1 月現在職員：平均 4 名 (女 4 名) (管理責任者 (仮) 1 名、児童指導員 2 名)	11		3	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	階段に手すりがあります。	13		1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	ご判断ください。	13		1	
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	ご判断ください。	13		1	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在、ほとんどできていません。	4	2	8	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	ご判断ください。	14			
	⑧	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	ご判断ください。	14			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	ご判断ください。	14			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	コロナ禍により中止。	5	1	8	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご判断ください。	12		2	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	ご判断ください。	14			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	ご判断ください。	14			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	ご判断ください。	13		1	
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知。説明されているか	初回面談時に資料配布しています。お持ちでない方お声掛けください。	13		1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	ご判断ください。	13		1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	ご判断ください。	12	1	1	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	ご判断ください。	14			

保護者の皆様へ

2022年度アンケート結果のご報告

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

良かった点については継続していき、ご指摘いただいた点については、検討、改善をしていきたいと思っています。

今後にも気になる事や、困った事があれば遠慮なくお申し出下さい。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

○「いもむし」を利用する中で、お子様に関する事で気になることがありましたら、遠慮なくご記入下さい。

- ・活動内容やおやつ等、新しい挑戦が出来る様に工夫して下さいまして感謝しています。
→今後も継続していきたいと思えます。
- ・いつも明るく丁寧に子供達へ支援していただき、ありがとうございます。子供達一人一人に丁寧に接して下さいの事をいつも感じて、感謝の気持ちでいっぱいです。日頃から細かく情報交換させていただいているので、特に気になる事はありません。
- ・最近では、もっといもむしさんに行くのを楽しみにしている様子です。子供の気持ちに寄り添った支援をしていただいているのが、私にもすごく伝わってきますので有難いですし安心して利用させて頂いております。
- ・長期休みの時に、電車を見に連れて行ってもらうのがとても嬉しいようです。また是非連れて行って下さると有難いです。
→今後も継続していきたいと思えます。
- ・いつも温かく見守って下さりありがとうございます。楽しく通所出来て何よりです。

○法人各事業所のこと・職員に関すること・イベント等、どのようなことでも構いませんので、ご質問等あればご記入下さい。

- ・営業時間外に、メッセージ（メール等）が残せるシステムがあると良いと思えました。
→営業時間外や緊急時、いもむし・みのわ携帯 090-5084-6606 までご連絡（ショートメール）下さい。
- ・コロナが落ち着いたら、また「お芋掘り」「餅つき」等のイベントが復活する事を楽しみにしています。
→コロナの影響の為、引き続きイベント等の開催は中止にさせていただきます。ご理解ご協力よろしくお願いたします。
- ・グループホーム「ぴゅーば」さんの利用は、やはりポムさん利用者さんなののでしょうか？
→どなたでも、ご利用可能です。部屋の空き状況ご確認のお問い合わせ下さい。
- ・職員の方の大幅な人事異動がなければいいなと思えます。
→しっかりと引継ぎをおこない、お子様やご家族に不安がないように努めます。
- ・コロナの心配もまだ残っていますが、夏休みのプールやその他の活動が以前のように再開されるといいなと思っています。
→引き続きコロナ対策をし、プール又は水遊びの回数や規模を縮小して行う予定です。

放課後等デイサービス

いもむし・みのわ

項目は○記入ください。

19 家族中 15 名期限回答

	チェック項目	いもむしおおい現状	適切	不適切	わからない
環境・体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	一軒家・庭付き 現在は2階の1室も子どもたちが利用できるようにしています。	1 5		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか (人員基準:児童発達支援管理責任者1人以上、障害児5人に児童指導員又は保育士資格保持者を1人以上)	1日平均子ども10名 12月現在職員:平均5名 女5・男1 (うち保育士2名 児童指導員2名)	1 4		1
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	車いす等の段差防止に、簡易的スロープ導入。	1 2	1	2
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	ご判断ください。	1 5		
	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	ご判断ください。	1 1	1	3
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在、ほとんどできていません。	1	4	1 0
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	契約時、また都度面談・書類において。	1 5		
	⑧ 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	ご判断ください。	1 5		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	ご判断ください。	1 5		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	コロナ禍により中止	1	7	7
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	ご判断ください。	1 4		1
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	ご判断ください。	1 4		1
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	年1回の法人広報・義務付けられた項目は、法人ホームページに公表しております。	1 4		1
⑭ 個人情報に十分注意しているか	ご判断ください。	1 5			
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知。説明されているか	初回面談時に資料配布しています。お持ちでない方お声掛けください。	1 0	1	4
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他に必要な訓練が行われているか	本格的な訓練とは言えませんが、遊びの中で非難は取り組んでいます。 職員研修は取り組んでいます。	1 0	1	4
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	ご判断ください。	1 5		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	ご判断ください。	1 5		1

以下、どんなことでも、苦情でも、遠慮されずご記入ください。支援内容向上のためですので、ご協力お願いいたします。

○「いもむし」を利用する中で、お子様のことで気になることがありましたら、遠慮なくご記入下さい。

- ・安心してお願い出来ます。
- ・色々な障害の子がいる中で大丈夫かと思いましたが、子供の方が成長し遅しくなりたまには、環境を変える事も大事なのだと思いました。
- ・色々切り替えられるよう配慮していただきありがとうございます。

○法人のこと・法人各事業所のこと・職員に関する事等、どのようなことでも構いませんので、ご質問等あればご記入下さい。

- ・何となく全体的に、職員さんのバタバタ感が気になることがある。
- ・法人の他事業部の情報（生活介護やグループホーム）も知る機会があり、参考になる。
- ・職員さんが優しく支援、助けていただきスタッフ全員に感謝しています。
- ・アットホームな雰囲気の中でのびのび過ごしているようで安心しています。
- ・大切な成長の場面を一緒に見守ってくださり心強いです。

○その他ご自由にご記入ください。

- ・沢山、遊んでいただけると嬉しいです。
- ・少ない人数で見守って下さり頭が下がります。
- ・車椅子の子も庭で遊べたらいいのと思います。
- ・子供に寄り添った支援をしていただきありがとうございます。
- ・子供の状況について丁寧に教えてもらえるので安心して利用できる。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価表
放課後等デイサービス いもむし・みのわ

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		基準は満たしている。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		常勤3名、パート職員2名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	建物の2階であるため、階段を上る必要がある。階段両側に手すり有。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			支援前に職員で話し合い、工夫、改善を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回は必ず無記名アンケート実施。指摘された改善点等をまとめ、業務に落とし込み改善を図っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			日本財団が運営する公共事業コミュニティサイトに法人として登録。サイト内に公開。令和4年度分より、法人HPIにも掲載し、公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者外部評価は未実施。監査は受けているが、大きな指導はない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			参加した研修の内容の周知、参考にできる内容の文献や事例の発表等。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別面談を開催し、保護者の方に話を伺う。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			学校や家庭と支援方法を統一している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティングや職員会議で活動のアイデアを出し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節や行事に合わせた活動を取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		長期休暇には、普段できない活動を計画し、楽しめるように工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			放課後デイだからできる集団活動を大事にしながら、個別に必要とされる活動も計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎回、送迎前にミーティングを行い、その日の活動内容、注意点を確認しあっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎回のミーティングで、前日の振り返りを行い、子どもたちの行動や気付いたことを共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動中はメモを残し、個々のケース記録に記入している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			見直しは、半年に1回。成長を感じる部分はさらに伸ばし、課題が達成できていない場合は、方法を変える等判断している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ガイドラインを定期的に職員会議で読み合わせ、基本に忠実に支援できるように意識している。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		最もふさわしいものが参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校の行事等はおたよりをいただき確認している。送迎時には子どもの様子について情報交換し、体調や行動の変化に対応できるようにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療ケア児の受け入れなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	学齢の高い子が多くなり、児童発達支援関係の方との関りは少ない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	当法人の事業所へ行く場合は必然的に申し送りするが、他法人の事業所へ行かれる場合は、先方のご要望があれば情報の提供をさせていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		大きな問題があれば相談したいと考えている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	地域の公園に遊びに行った際に会うことはあるが、積極的に機会を設ける必要あり。交流の機会を増やすことを検討中。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		柏市主催の「事業所連絡会」に参加し、自治体、他の事業所との交流、情報交換を行っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳にて、活動の様子を伝えたり、家庭からの情報提供を受け、状況や課題の共通理解はできている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	保護者を必要以上に追い詰めないように、言葉や報告の仕方に気を付けている。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		個人面談時、受給者証更新時等適宜行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者からの相談には、共感し受け入れることを第一とし、必要があれば助言を行う。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	以前は開催していたが、コロナ感染症対策により、実施できていない。今後アンケートを取り、要望などを踏まえ開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付担当者、第三者委員を常に掲示し、報告しやすい体制を整備している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人の機関紙年1回発行。毎月のおたよりで、活動予定と前月の様子をスナップ写真でお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのロッカーに書類は保存。個人情報の屋外への持ち出しは禁止。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード・写真の利用、連絡ノートの活用
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人として、地域に行事のお知らせを配布し、参加をうながしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルあり。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員1人当たり2～3回研修には参加。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			基本的に拘束は行わない方針。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師等指示を保護者から報告を受けて対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所会議、法人会議でまとめたものを報告し、共有している。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価表
放課後等デイサービス いもむし・おい

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			庭付き一戸建てであり、十分なスペースと、自然豊かで静かな環境。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			常勤3名、パート職員3名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関・トイレは段差等あり。車いすのまま入室できるよう、簡易スロープを設置できる。要歩行介助児に対しては事業所の出入り、トイレ等は介助している
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			管理責任者を中心に、職員でよりよい環境設定・対応にすべく話し合いの機会を設けている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回は必ずアンケート実施。指摘された改善点等をまとめ、業務に落とし込み改善を図っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			日本財団が運営する公共事業コミュニティサイトに法人として登録。サイト内に公開。令和4年度分より、法人HPにも掲載し、公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者外部評価は未実施。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍となり、動画研修サイトに登録し、基本的な内容からその時に応じた内容等ピックアップして短時間でも外部研修を受けられる環境を整えている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別面談を開催し、保護者の方に話を伺う
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			写真、環境設定等、個人に応じた視覚情報や音声指示にすよう留意している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			必ず職員全員に伝達。管理責任者をリーダーに、個人プレーはないよう徹底している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		長期休暇は、プール・公園遊び等変化を付けやすいが、放課後活動は時間が短いこともあり、固定化しがちなことがある。季節の活動は取り入れる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇には、普段できない活動を計画し、楽しめるように工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動ではレクリエーション、季節イベントを重視している。個別活動は作品作りや余暇時間に思い思いの活動を促している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			管理責任者をリーダーに決定するが、当日の子どもたちの状態で判断をし、臨機応変に行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日に前日の反省・申し送りをし、共通認識を持つ。踏まえたうえで当日の打ち合わせをする。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個人の様子を毎日必ず記録。特記事項もその日中に記録し、周知できる日誌の記入。ヒヤリハット・事故・ケガ・クレーム等は別紙報告書作成。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			見直しは、半年に1回。成長を感じる部分はさらに伸ばし、課題が達成できていない場合は、方法を変える等判断している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ガイドラインを定期的に職員会議で読み合わせ、基本に忠実に支援できるように意識している。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理責任者が参加することが多い。管理責任者の指示にて、その子どもにとって良いと思われる職員が参画することもある。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			管理責任者が管理し、Wチェックを行う。全職員に何事も報告するよう徹底している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療ケア児の受け入れなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じ対応している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			当法人の事業所へ行く場合は必然的に申し送りするが、他法人の事業所へ行かれる場合は、先方のご要望があれば情報の提供をさせていただいている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			相談員の方に都度報告・連絡・相談している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	イベント等は職員の子どもと一緒に参加し交流あり。今後、交流の機会をさらに増やすことを検討中。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			柏市主催の「子ども部会」「事業所連絡会」に参加し、自治体、他の事業所との交流、情報交換を行っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に必ず顔を合わせるので、今日の様子や出来事を必ず伝えている。任意で連絡帳も活用。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	対応力の向上を図れるほどではないが、事業所での様子で、状態の良いことがあれば参考になればとお話させていただく。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			個人面談時、受給者証更新時等適宜行っている。紙面にて周知することもある。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			寄り添える支援をしていけるように、ご家族の話を聞き、できることは何かを考え、行動にうつす・子どもの対応に反映していく。気になる点のある方・ご相談があるとの申し出がある場合は、対面・電話など適宜相談に乗っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	以前は開催していたが、コロナ感染症対策により、実施できていない。今後アンケートを取り、要望などを踏まえ開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			職員間情報を共有し、苦情への対応は責任者が対応する。対応させていただいているが、納得されているかはご家族の判断なので、安心いただける支援や職員の態度を常日頃から気を付ける。ちょっとしたことでも遠慮なく伝えていただくよう、初回面接でお伝えしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人の機関紙年1回発行。 写真つき新聞年4回発行。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			管理者事務所に鍵付きロッカーに書類は保存。個人情報の屋外への持ち出しは禁止。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			写真等の利用、連絡帳の活用
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			利用者・職員の家族の行事参加はある。法人として、地域に行事のお知らせを配布し、参加をうながしている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			時勢に合わせたマニュアル作成。都度更新する。(コロナ感染症対策含め)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を定期的実施し、年1回職員は消防署による救急救命指導も受けている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			インターネットでの研修プログラムに参加。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個人面談の際に個別に相談させていただいている。基本的に拘束は行わない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者より、医師の指示書の内容を伺って、対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎日の支援前会議にて職員間共有の場を持ち、日誌等に記録。1ヶ月ごとの分類わけを行った上の集計表も作成している。	